



1月 全校放送 新年の校長のことば

生徒の皆さん、おはようございます。

今日から令和8年の学校生活がスタートします。新しい年を迎え、気持ちもフレッシュに登校したと思います。令和8年は、二俣川高校として、2年目を迎える年です。生徒のさんは、二俣川高校の生徒として、矜持・プライドを持ち、地域の皆さんから愛される学校になるようしっかりと学校生活を送ってください。

3年生は、3年間の高校生活も残りわずかになりました。この1か月の過ごし方は進学・就職した後の生活に大きく影響します。遅刻や欠席をすることなく、悔いのないよう、また友人と過ごす時間も大切にして、きちんと学校生活を送っていきましょう。また、これから受験を控えている人もいます。みんなでしっかりと授業を受け、学校生活を送ることが、受験を控えている人へのエールとなります。

1・2年生は、今年4月には新しい学年に進級します。3月までの学習は次年度への大きなステップとなります。そして、2年生は、自己の進路に向けて進む大切な時期です。総合型選抜は早ければ4月からスタートします。そのことを見据えてしっかりと準備をしていきましょう。そして、自分の進路ですから自分でいろいろと調べること、これが大切です。1年生も同様です。ネットで調べれば多くの情報を得ることができます。今の進路選択は、情報がとても大切といわれています。いかに情報を得ていいか、1年生はスタディサプリなども活用し、準備をしていきましょう。

さて、新年最初の放送ですので、2・3学年の生徒のさんは、いつもの話と思うかもしれません、わたしの座右の銘の一つ「夢七訓」についてお話をします。

この「夢七訓」は、渋沢栄一さんの教えとして広く知られています。渋沢栄一さんは、みなさんも知っているとおり「日本資本主義の父」と言われている人で明治の新時代の経済を支えた人です。数年前のNHKの大河ドラマで吉沢亮さんが渋沢栄一さんを演じたことでも有名です。

「夢七訓」は
夢なき者は理想なし
理想なき者は信念なし
信念なき者は計画なし
計画なき者は実行なし
実行なき者は成果なし
成果なきものは幸福なし
故に幸福を求むる者は夢なかるべからず
というものです。



本校4階より 5日の富士山

私は、「夢をもち 夢を語り 夢を実現する」と心に刻んでいます。

そして本校の学校案内にもある言葉は

「I have a dream」「夢をつなげる 夢をひろげる」です。

「夢」は、本校の大切な柱となる言葉です。生徒の皆さん、今年は午年です。夢に向かって駆け抜け抜けていきましょう。

最後に、いのちはひとつ。いのちを大切に。本校は、看護科・福祉科、そして看護・医療・保健の進路意識を高める普通科のある学校です。将来、いのちと向き合う職業

に就く人も多いと思います。「ヒューマン・サービス」とは、「その人がその人らしく生きるために支援をする、そして支援をする人も自分を大切に生きることで、みんなが幸せになる、幸せな社会になる」という意味だと私は考えています。生徒の皆さん、いのちを大切に。そして、悩んだり不安に思ったりするがあれば、身近な大人に相談しましょう。学校には経験豊富な大人がたくさんいます。学年や部活動顧問の先生、保健室の先生、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、スクールメンターなどに遠慮なく相談してください。

以上で校長の全校放送を終わります。